

四校リーグ 70 年

服部 保孝(旭丘 25 回生)

1948年(昭和23年)の学制改革で愛知一中のバスケット部のメンバーは旭丘高等学校とその名を変えて県下での優勝を目指し活動を続けていました。その矢先に通学区制の導入により居住地によって旭丘、明和、向陽、菊里の四つの高校へ分かれることとなってしまいました。突然の分散は耐え難きものがあり、翌年4月にさっそく「四校リーグ」を立ち上げました。そして一中65回生(1942年卒)の田中三郎氏や各校の顧問の先生の尽力でリーグ戦は維持されてきました。

その後1988年に四校合同OBOG会を発足、翌年の第40回大会より組織的運営が始まりました。さらに1994年(平成6年)には四校リーグ規約を制定、各校OBOG会が分担金を出し合い、公式審判を付け、暑い学校の体育館ではなく冷房の効いた公共施設を借りるなどの支援をして連綿と歴史を紡いできました。(以前は暑い学校の体育館開催だったので冷たいジュースを準備していました。また、優勝カップや盾を渡していた時代もありましたが、審判と冷房の効いた会場を最優先するとして現在に至っています)

合同OBOG会の発足当時から30年、明和OB野寄正一氏(1958年卒)、向陽OB桑原成順氏(1960年卒)、菊里OB長谷川正人氏(1970年卒)や私(1973年卒)が中心となって顧問の先生とともに四校リーグを運営してきました。最近では向陽OBの出原竜彦氏(1983年卒)が会場確保や審判の手配に尽力しています。毎夏のリーグ戦の運営以外に、12月に栄にある「能代」というバスケットボールファン好みの名前の秋田料理の店で、リーグ戦の話を肴に旧交を温めてきました。

元号が平成から令和に変わって、四校リーグも70回を迎えます。旭丘高校は顧問に経験豊かな小島徹也先生やOBの井口裕之先生(2007年卒)を迎えました。新しい指導者のもと、そして若いOBOGの下で、このリーグ戦が100年続くことを祈っています。

【四校リーグ第70回大会記念祝賀会】 8月10日(土) 18:30～(2時間程度)

アパホテル<名古屋錦>EXCELLENT 4階「旭」 名古屋市中区錦3-15-30 (052-953-5111代)

会費; 一般 7,000円、学生 3,000円

当日、記念Tシャツ(2,500円)及びロングTシャツ(2,800円)を販売予定です。

記念祝賀会に参加希望の方は、下記まで電話、FAX、メール、はがき等でご連絡ください。

服部 敦 TEL & FAX ; 052-774-2101 MAIL ; ahattori@fancy.ocn.ne.jp 住所は封筒をご覧ください。

第70回バスケットボール四校リーグのお知らせ

今年は2日間とも名古屋市天白スポーツセンターにて行います。 住所:名古屋市天白区植田三丁目1502

第1日 8月10日(土)

時間	区分	Aコート	Bコート
8:50	開会式		
9:10	現役女子	明和×旭丘	向陽×菊里
10:40	現役男子	向陽×明和	菊里×旭丘
12:10	ルーキー女子	明和×旭丘	向陽×菊里
13:10	OG戦	旭丘×明和	向陽×菊里
14:00	OB戦	旭丘×明和	菊里×向陽
15:10		超OB戦	OG決勝
16:00		OB決勝	OB3決

今年度の主催は明和高校です。

来年度以降、旭丘→向陽→菊里→明和

第2日 8月12日(月・祝)

時間	区分	Aコート	Bコート
9:20	ルーキー男子	旭丘×明和	菊里×向陽
10:20	現役女子	明和×菊里	向陽×旭丘
11:50	現役男子	明和×菊里	向陽×旭丘
13:20	ルーキー男女	男子勝者戦	女子勝者戦
14:20	現役女子	明和×向陽	菊里×旭丘
15:50	現役男子	明和×旭丘	菊里×向陽
17:20	閉会式		

・OB戦は10分-1分-10分(ランニング)

・OG戦は15分ハーフ(ランニング)

・超OB戦は10分ハーフ(ランニング)

OB戦、OG戦、超OB戦、すべてハーフタイムは5分「ランニング」ではフリースローとタイムアウトは時計を止め、残り1分は正式時計とし、その他の場合は、時計を止めない。

新チーム紹介

【男子バスケットボール部顧問 井口 裕之】

この度、男子バスケットボール部の顧問になりました、井口裕之です。4月に旭丘高校に転勤して参りました。私自身も旭丘の卒業生であり、バスケ部では高岸先生のもとで日々汗を流しておりました。一人のOBとしてOB戦にはよく参加させてもらい、前任校の一宮高校男子バスケ部顧問として、よく練習試合をお願いしておりました。その時から前顧問の富田先生、伊藤かおり先生にはとてもお世話になっております。縁あって母校に赴任し、自分も過ごしたバスケ部の顧問になれたことをうれしく思う反面、お二方の後を引き継いで、プレッシャーも感じているところです。「自分たちで考え、自律して活動する」旭丘高校バスケ部の良さを存分に発揮してもらいながら、顧問の経験を取り入れ、より強く、たくましくなってもらいたいと指導に当たっています。

今、3年生が引退し、1、2年生で新しくチームを作り上げているところです。OBOGの皆様方からは、以前からありがたい支援をいただいております(私自身がOBOG会の幹事でもありますので、このことは十分に把握しているつもりです)。県立学校で、これほどOBOG会が現役の支援をしてくれる学校は他ではなかなか見られません。顧問として本当にありがたいことと思っております。これからもどうぞよろしく願いいたします。

【女子バスケットボール部顧問 小島 徹也】

今春の異動で旭丘高校に赴任しました小島と申します。初任からずっとバスケットボール部を指導してきましたが、本校でも引き続き顧問となり、プレイヤー・日本公認審判員・公認コーチとしてこの競技に関わること三十数年になりました。自分の経験や人脈が旭丘バスケ部の一助になれば幸いです。

これまでの勤務校とは異なり、バスケットボール以外の様々なことに興味を抱き関わっていく部員が多くいます。チームの目標や姿勢をどうしていけば良いか、といったコート外でのキャプテンの精神的な負担が大変大きいところ数ヶ月で感じました。

近年、コーチはモチベーター(モチベーションを高める人)であることが求められています。部員のモチベーションを高めるのではなく、部員自身がモチベーションを高められるように自律を目指した指導をしていきたいと思えます。チームを構成する選手・マネージャーにはそれぞれ役割があり、チームワークを高めるには個々の役割が明確であること、その役割を各自が理解し受け入れていることが必要です。しかし、常にこのことを意識し続けるのは高校生にとって簡単なことではありません。OBの若山氏とともに、目標に向かって試行錯誤しながら努力をする部員の支援をして参りたいと思えます。これから宜しく願いいたします。

<男子バスケットボール部キャプテン>

今年新たに12人の1年生が加わり、プレイヤー19人、マネージャー2人で県大会を目指し日々練習しています。僕は、「自分達で考えてバスケットをする」ことを、チームで徹底してやりたいと思っています。これまでの1年間もそれを常に心がけて活動していましたが、考えるバスケットというのはそんな単純なものでもなく、困難なことも多くありました。それでも、自分達で試行錯誤し、時には意見をぶつけ合いながらバスケットをすることは、旭丘のバスケット部として活動する1つの大きな意義であると感じています。これからもたくさんの方が起こると思いますが、この信念を曲げずに頑張っていこうと思います。今年から、旭丘バスケット部のOBである井口先生が指導して下さいます。先生ともしっかりと話し合い、チーム一丸となって頑張っていきますのでよろしくお願いします。

<女子バスケットボール部キャプテン>

今年度は、2年生4人、1年生6人の10人のプレイヤーと2人のマネージャーで活動しています。昨年度と比べると人数は少なく厳しい状況ではありますが、経験者の割合が高く、また瑞陵高校より小島先生が新コーチとして来てくださったため、より密度の濃い練習に励めるかなと思います。また、OG会費で買わせていただいたiPadとバスケットプラスというアプリも最大限に活用させていただきます。ありがとうございました。大会で3回戦突破を目標に、チーム全体で助け合いながら日々練習に励んでいます。個々の身体能力はかなり高いと感じているので、それぞれの得意なプレーを上手く活かせるようなチームにしていきたいと思っています。これからもご支援どうぞよろしくお願いします。

平成30年度の戦績（得点は旭丘が左側です）

年	大会名	男子			女子			
		回戦	対戦相手	得点結果	回戦	対戦相手	得点結果	
29年	市内県立	1回戦	千種	49-85	1回戦	鳴海	44-75	
	オール名北		愛知商業	42-23		椋山	50-32	
			東海	41-69		瀬戸西	33-55	
			瀬戸窯業	51-38		名大附	59-38	
	四校リーグ 総合4位	男子 4位	菊里	64-59	女子 4位	明和	50-66	
			向陽	60-91		向陽	46-76	
			明和	47-59		菊里	42-78	
	ALL AICHI	1回戦		高浜	71-45	1回戦	一宮興道	55-54
						2回戦	刈谷北	55-81
	AZA 定期戦			熱田	38-79		熱田	86-47
瑞陵				45-61	瑞陵		54-48	
30年	新人戦	1回戦	明和	56-53	1回戦	春日井西	48-61	
		2回戦	千種	47-80				
	総合体育大会	1回戦	愛知商業	53-28	1回戦	名経大市邨	62-58	
		2回戦	瀬戸北総合	36-76	2回戦	瀬戸北	49-73	

愛知一中・旭丘高校バスケット部 OB・OG 会会計報告

平成 30 年度決算報告

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

(1) 収入の部

年会費(172名分)	409,010
利息	5
前年度からの繰越金	721,237
合計	1,130,252

(2) 支出の部

通信費	73,964
印刷費	41,958
事務費	10,454
会議費	37,200
事業補助費(四校リーグ、新年会等)	75,126
現役補助費	82,842
次年度繰越金	808,708
合計	1,130,252

平成 31 年度予算

(平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日)

(1) 収入の部

年会費(200名分)	400,000
利息	5
名簿作成準備金より	153,299
前年度繰越金	808,708
合計	1,362,012

(2) 支出の部

通信費(返信葉書代を含む)	80,000
印刷費	50,000
事務費	10,000
会議費	50,000
事業補助費(四校リーグ、新年会等)	250,000
現役補助費	300,000
繰越金	622,012
合計	1,362,012

(3) 別会計(名簿作成費)

今年度より廃止し、一般会計と統合する。

会費の納入は同封の振込用紙で1口1,000円です。できれば2口以上お願いします。

なお、四校リーグや、新年会の会場で現金での会費納入も大歓迎です。

<2018 年四校リーグ> 超OB戦メンバー(他校超OBと一緒に)



<2019 年新年会>

